

事務事業 No./名称	■サービス部門 こども-01 児童福祉運営事業				タイムスコード及び個別事業名				
	□支援部門				60	児童福祉運営事業			
主管課	こどもみらい課		関連課						
分野名	健康福祉								
目標 (目標値)	児童の福祉、母子福祉及び心身障害児等の福祉に関することを調査審議するため、必要に応じて児童福祉審議会を開催する。								
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考					
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯						
運営資源 状況	決算値	2,238千円	176千円						
	(国・県)						指標と評価		
	(負担金等)						指標		
	(一般財源)	2,238千円	176千円				評価		
	人員配置数	1.0人	1.0人						
	人件費	9,709千円	9,534千円				◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	協働の パートナー						目標値	実績値	
事務事業 運営経費	総事業費	11,947千円	9,710千円	20年度					
	市民1人当 りの経費	68円	55円	21年度					
	対象者1人 当りの経費			22年度					
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名			23年度					
				最終年度 ( 年度)					
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 20年度の児童福祉審議会の提言を受けて、青少年の社会参加と居場所づくりについて、次世代育成 きらきらプラン後期計画にどのように関係づけていくか検討する必要があった。							
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 21年度に児童福祉審議会の開催はなかったが、20年度の提言を受けて、次世代育成きらきらプラン 後期計画の3つの重点取組みのうちの一つとして「市民ニーズにあった居場所の整備」を設定した。こ の中で青少年の居場所づくりについて、取り組んで行くこととした。また、8月に設置した「子ども・若 者育成プラン策定委員会」では、青少年の健全育成のための環境整備を目指し、23年8月までにプラン を策定することとした。							
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 知的障害児通園施設「あおぞら園」の運営は、現在直営で行っているが今後、指定管理者制度の導 入の必要性の有無について、検討する必要がある。							
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 知的障害児通園施設「あおぞら園」の運営のあり方を検討するに当たり、必要に応じて児童福祉審議 会を開催する。							
一次評価(課長評価)			二次評価(部長評価)						
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了									
評価結果	改善の必要性	評価結果			改善の必要性	必要に応じて児童福祉審議会を開催し、その 審議結果を参考に児童福祉を推進する。			
B	無	B			無				
課長名		相澤 達彦		部名・部長名		佐藤 尚之			